

# Lamberti社製品(プラスチックコーティング)

## 1. プライマー/前処理

### ■ Esacote®

- ・UVインクでも優れた接着性を発揮
- ・適合性が高く、特殊コーティングの配合にも使用する可能な添加剤
- ・プラスチックフィルムのアルミニウム、酸化アルミニウムの接着性を上げ、バリア効果を向上
- ・厳しい滅菌条件にも対応可能

## 2. ヒートシール性

### ■ Esacote®

- ・初期シール温度：70～130℃

## 3. マット/ソフトタッチ

### ■ Esacote®

- ・絹のような質感からゴムのような質感など多種多様な質感
- ・放射線硬化性で、ソフトタッチ効果を維持しながら、傷や薬品に対する耐性が向上

### ■ Decosphæra®

- ・光沢、傷耐性、特殊なテクスチャ効果を高めます。

## 4. OPV/保護コーティング

### ■ Esacote®

- ・優れた耐薬品性、耐傷性
- ・耐研磨効果の向上、摩擦係数の制御

## 5. 剥離/転写コーティング

### ■ Esacote®

- ・ラベルのライナーや粘着テープ用の離型コーティング
- ・ホットまたはコールドスタンピングプロセス用の剥離コーティングとして使用、最適なオーバープリント性を実現
- ・コールドスタンピングにおけるUV硬化型接着剤

# Lamberti社製品(プラスチックコーティング)

製品	特徴	主な用途			化学的特性				フィルム特性			
		トランシスファー	プライマー	Opv	ベース樹脂	溶媒(%)	溶剤	固形分(%)	pH	最低膜厚温度(°C)	ケーニッヒ硬度	破断伸び率(%)
水系アクリルエマルジョン												
AC100	FCMD - ホロ/シール可能	○	○	AC	0	溶剤フリー	20	8.0-9.0	30	40(K)	NA	
AC110	FCMD - ヒドロキシル官能基	○	○	AC	0	溶剤フリー	40	7.0-8.0	60	95(K)	NA	
AC190	FCMD - ヒートシール可能		○	AC	0	溶剤フリー	46	7.0-8.0	10	25(K)/55(P)	260	
AC200	FCMD - 自己架橋	○	○	AC	0	溶剤フリー	40	8.0-10.0	12	38(K)	300	
水系ウレタンアクリルディバーション												
PU147	優れたフィルム形成性/硬度	○		PE	5	NEP	35	7.5-8.5	~0	136(K)/254(P)	230	
PU148	光沢があり硬く、用途が広い	○		PE	4.5	DPGDME	35	7.0-9.0	~0	93(K)/180(P)	230	
PU13	FCMD - 転写コーティング	○		PE	<1	アセトン	35	8.0-10.0	~0	65(K)/139(P)	280	
UA7023	自己架橋性/耐薬品性		○	PC	0	溶剤フリー	35	7.0-9.0	60	140(K)	NA	
水性UV/EB硬化ポリウレタンディバーション												
LX7100	高い性能と硬度	○	○	PC	<1	MEK	35	7.0-8.5	~0	150(K)	NA	
水系ポリウレタンディバーション(バイオベース)												
BIO4900*	FCMD - バイオマス度62%	○	○	PES	<1	MEK	35	7.0-9.0	15	88(K)	270	
BIO118	バイオマス度33%		○	PES	8	DPGDME	32	7.5-8.5	43	150(K)	NA	
水系ポリウレタンディバーション(マット)												
PU940	UV耐性	○	○	PC	2	アセタール	28	7.0-9.0	~0	46(K)/90(P)	NA	
PU900	FCMD - 指紋防止	○	○	PE	0	溶剤フリー	32	7.0-9.0	~0	44(K)/81(P)	360	
PU960	ウルトラソフト	○	○	PE	0	溶剤フリー	39	7.0-9.0	~0	52(K)/101(P)	500	
PU980	シリキータッチ	○	○	PE	0	溶剤フリー	32	8.0-9.0	~0	35(K)/65(P)	250	
PU980FC	FCMD - シルキータッチ	○	○	PE	0	溶剤フリー	32	8.0-9.0	~0	35(K)/65(P)	250	
BIO9001	バイオマス度66%	○	○	PE	0	溶剤フリー	32	8.0-9.0	~0	35(K)/65(P)	250	
水系ポリウレタンディバーション												
PUC1	カチオン性 - 高い耐水性		○	PC	<1	MEK	30	4.0-6.0	~0	14(K)/42(P)	320	
PU931	非カチオン性 - 吸湿性が低い	○		PE	<1	アセトン	30	8.0-10.0	5	17(K)/30(P)	900	
PU3511	非イオン性 - 中程度の吸湿性		○	PES	4	DPGDME	30	7.0-9.0	~0	17(K)/30(P)	850	
PU6814	優れたフィルム形成性/硬度	○	○	PC	14	NMP	35	7.0-9.0	~0	145(K)/280(P)	120	
PU39	プラスチックへの接着性の向上	○	○	PES	5	NEP	35	7.5-9.5	~0	38(K)/60(P)	500	
PU5044	耐アルカリ性	○	○	PE	15	NEP	31	7.0-9.0	~0	160(K)	NA	
PU61	傷防止	○		PC	8	DPGDME	35	7.0-9.0	25	127(K)	200	
PU62	プラスチックへの接着性の向上	○	○	PES	5	DPGDME	35	7.0-9.0	~0	38(K)/57(P)	420	
PU7020	柔軟性 / 耐薬品性	○	○	PC	4	DPGDME	35	7.0-9.0	~0	33(K)/56(P)	320	
SW3	FCMD - 変性シリコサン		○	SIL	<1	アセトン	35	8.0-10.0	~0	15(K)/37(P)	700	
PU40	優れた総合的な互換性	○	○	PES	<1	MEK	35	7.5-9.5	~0	50(K)/75(P)	400	
PU4040*	FCMD - 高い互換性	○	○	PES	<1	MEK	35	7.5-9.5	~0	48(K)	450	
PU4045*	FCMD - 優れたオーバーコート性	○	○	PES	<0.5	MEK	35	7.5-9.5	~0	NA	850	
PU77	機械的/化学的耐性の向上		○	PC	<0.5	MEK	35	7.0-9.0	35	105(K)	250	
PU825	プラスチックやアルミニウムへの接着性に優れています	○		PE	0	溶剤フリー	28	6.5-8.0	~0	29(K)/49(P)	450	
架橋剤						化学物性						
CATALYST AT5/N	ボットライフの延長	ポリアジリジン			35	DPGME	65	-	-			水溶性
CROSSLINKER08	NCO含有量:供給時の11%	ポリイソシアネート			30	プロピレンカーボネート	70	-	-			簡単に分散可能
レオロジ-調整剤						化学物性						
VISCOLAM PS166	低/中せん断HEUR				24	2-ブキシエタノール	40	5.0-7.0	-			KU値
VISCOLAM PS167	低/中せん断HEUR				24	ブチルジグリコール	40	5.0-7.0	-			KU値
VISCOLAM PS170 AIR	低せん断HEUR				0	溶剤フリー	46.5	4.0-10.0	-			KU値
VISCOLAM PS202	高せん断HEUR				0	溶剤フリー	20	4.0-7.0	-			ICI値

AC:アクリル	PC:ポリカーボネート	FCMD: 食品接触材料の申告可能	NEP: N-エチル-2-ビロリドン
CMC:カルボキシメチルセルロース	PE:ポリエーテル	OBA:蛍光増白剤	HEUR:疎水基性ポリオキシエチレンレタノ
PD:多糖類誘導体	PES:ポリエチル	DPGME:ジブロビレングリコールメチルエーテル	
NA:該当なし	SIL:改質シリコン	DPGDME:ジブロビレングリコールジメチルエーテル	

東亜化成株式会社

TOA KASEI CO.,LTD.  
Since 1913



→東亜化成 HP

■ Mail : toa@tokasei.com

■ 大阪本社

大阪市中央区高麗橋3-4-10淀屋橋センタービル5F

TEL : 06-6201-5131/FAX : 06-6201-5135

■ 東京支店

東京都中央区日本橋2-16-11日本橋セントラルスクエア3F

TEL : 03-3243-0771/FAX : 03-3243-0774